

# ヒメニラ

Allium monanthum Maxim.

ユリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

もともと稀な植物であるが、減少傾向にある。(現況:RO)

## 形態

ネギ属は日本には約10種、石川県には6種あるが、本種は葉が円柱形(厳密には三日月形)で2本、花序には1個または2個の花のみであることが、他種にはない特徴である。鱗茎は長さ約1cm、葉は根出葉で線形、長さ10~20cm、幅3~7mm。花は白色または薄い紅色、花被片は6個、楕円形で長さ4~5mm。雌雄異株で、雌花は雄蕊がなく、大きな雌蕊があつて球形の蒴果を結ぶ。

## 国内分布

北海道、本州、四国に分布。朝鮮、中国(東北)、ウスリー地方に分布する。

## 県内分布

従来は、口能登区をふくむ能登全域と加賀中央区に分布することが確認されていたが、近年の調査では外浦区、中能登区からの報告がある。

## 生態など

冬緑で春に開花(5月)・結実し、5~11月までは姿を消す代表的な春植物である。

## 生育環境

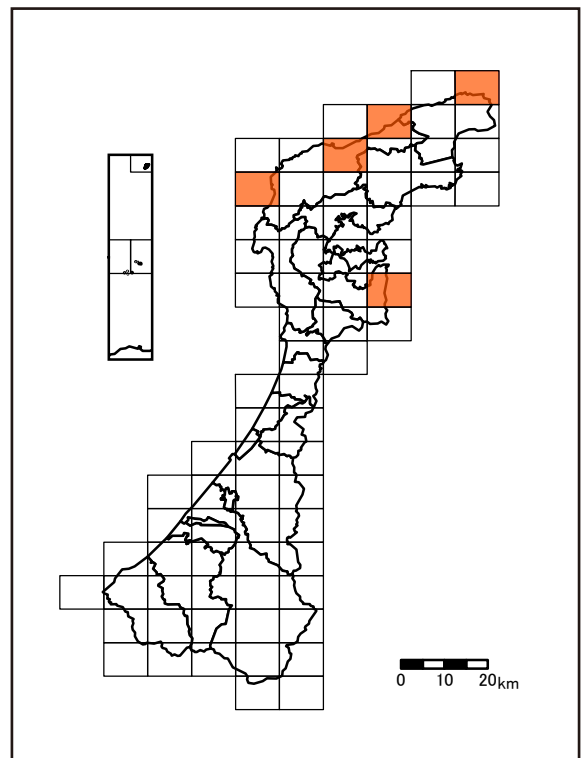
夏緑林の林床。

## 危険要因

森林伐採、管理放棄、土地造成、道路工事。



小野ふみゑ・2004年4月11日・七尾市



県内の分布